

## 【 臨床研究に関する情報の公開 】

頚動脈狭窄症で当院を受診された患者さまの試料・情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願について

項目	内容
1. 研究課題名	糖尿病合併頚動脈狭窄症における インクレチン関連薬と 頚動脈プラークへの影響について
2. 研究の対象者	2012年10月から2023年7月の期間中、当院脳神経外科外来において頚動脈狭窄症の通院加療をされている糖尿病既往のある患者様
3. 研究期間	令和6年3月1日 ～ 令和16年3月31日
4. 研究実施体制と研究責任者	研究実施箇所：関西電力病院 脳神経外科 研究責任医師：脳神経外科科部長 高崎 盛生 共同研究機関：なし 資料・情報提供機関：なし
5. 本研究の意義・目的	頚動脈狭窄症は近年増加している血管病変であり、脳梗塞の原因となる疾患です。糖尿病を治療中の患者様の中には頚動脈狭窄症を発症することが多く、進行予防のための治療を行うことが重要です。近年導入された新規糖尿病薬であるインクレチン関連薬は、糖尿病に対する治療効果に加えて、動脈硬化予防効果も期待されている薬剤です。そのため、同薬が頚動脈狭窄症の進行予防の効果があるかを検討したいと考えています。
6. 研究の方法	これまで通院されている糖尿病合併頚動脈狭窄症の患者様についてインクレチン関連薬の内服の有無や、その他の背景因子を調査し、頚動脈狭窄症の経過観察を行います。
7. 研究に用いる試料・情報の種類	臨床検査データ（コレステロール、ヘモグロビンA1c）、画像診断データ（頚動脈MRI、頭部MRI）既往歴（高血圧、冠動脈疾患、末梢動脈疾患）、治療経過
8. 試料・情報の保管方法と廃棄方法	情報管理担当者が研究用パソコン内にデータとして保管し、施錠可能なデスクにおいて保管管理します。 廃棄については、研究発表後、5年間保管し、データ廃棄の際は、複数名で完全にデータを消去したことを確認します。
9. 個人情報の保護について	情報収集には、診療IDや患者識別コード等を用いることで匿名化されています。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者へ知られたりすることはありません。研究にご自身の臨床データや試料を提供したくない場合は、11. 問い合わせ・苦情等の窓口へお申し出ください。お申し出いただいても、診療等に不利益が生じることはありません。
10. 情報管理責任者	関西電力病院 脳神経外科 高崎盛生
11. 問い合わせ・苦情等の窓口	〒553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号 関西電力病院 脳神経外科 高崎盛生 電話：06-6458-5821（代表）